

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公開番号】特開2009-225994(P2009-225994A)

【公開日】平成21年10月8日(2009.10.8)

【年通号数】公開・登録公報2009-040

【出願番号】特願2008-74717(P2008-74717)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の図柄が回転表示される図柄表示手段と、

前記図柄表示手段における図柄の回転表示を開始させるスタート操作手段と、

前記スタート操作手段の操作に基づいて当選役についての抽選を行う役抽選手段と、

前記役抽選手段による抽選の結果に基づいて前記回転表示の停止にかかる制御を行う回転停止制御手段と、

前記回転表示が停止されたときの前記図柄の表示態様に基づいて、遊技者に特典が付与される所定条件が成立したか否かを判断する抽選判断手段と、

前記抽選判断手段により前記所定条件が成立した旨判断されたとき、遊技者に特典が付与されるボーナスゲームを実行する特典付与手段と、

所定の表示面にて演出表示を行う演出表示制御手段と、を備え、

前記回転停止制御手段は、

前記役抽選手段により前記当選役のうちの特別役が当選されたときにのみ当該当選を契機に前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示を停止可能とする特別停止制御手段を有しており、

前記演出表示制御手段は、

前記役抽選手段により前記当選役のうちの特別役が当選されたことを契機に、前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示が停止可能となったことを遊技者が把握可能となるように確定表示を行う旨決定可能な内部決定処理と、

前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示が停止可能とされているときに、前記所定の表示面のうちの前記確定表示が行われる領域に対しての遊技者による特定の行為があったことを契機に、前記確定表示を行う旨決定可能な謝意的決定処理と

を実行可能であり、それら決定処理の少なくとも一方にて前記確定表示を行う旨決定されたことに基づいて前記確定表示を行う完告内外制御手段、及び

前記役抽選手段により前記当選役のうちの特別役が当選された状況にあるにもかかわらず前記完告内外制御手段による前記内部決定処理が実行されないようによることによって、前記内部決定処理と前記謝意的決定処理とのうちの前記謝意的決定処理によってのみ前

記確定表示を行う旨決定可能とされる期間を創出する支援優遇制御手段

を有しており、

前記完告内外制御手段は、

前記確定表示が行われる領域に対しての遊技者による特定の行為が行われる頻度を算出する頻度算出手段を有し、該頻度算出手段により算出される前記特定の行為の頻度の高低に基づいて、前記謝意的決定処理の実行にかかる制御態様を変化させることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記演出表示制御手段は、液晶表示装置の表示面にて演出表示を行う請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記演出表示制御手段は、キャラクタ画像による演出表示を行う請求項 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

こうした目的を達成するため、請求項 1 に記載の発明では、複数の図柄が回転表示される図柄表示手段と、前記図柄表示手段における図柄の回転表示を開始させるスタート操作手段と、前記スタート操作手段の操作に基づいて当選役についての抽選を行う役抽選手段と、前記役抽選手段による抽選の結果に基づいて前記回転表示の停止にかかる制御を行う回転停止制御手段と、前記回転表示が停止されたときの前記図柄の表示態様に基づいて、遊技者に特典が付与される所定条件が成立したか否かを判断する抽選判断手段と、前記抽選判断手段により前記所定条件が成立した旨判断されたとき、遊技者に特典が付与されるボーナスゲームを実行する特典付与手段と、所定の表示面にて演出表示を行う演出表示制御手段と、を備え、前記回転停止制御手段は、前記役抽選手段により前記当選役のうちの特別役が当選されたときにのみ当該当選を契機に前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示を停止可能とする特別停止制御手段を有しており、前記演出表示制御手段は、前記役抽選手段により前記当選役のうちの特別役が当選されたことを契機に、前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示が停止可能となつたことを遊技者が把握可能となるように確定表示を行う旨決定可能な内部決定処理と、前記所定条件が成立する図柄の表示態様にて前記回転表示が停止可能とされているときに、前記所定の表示面のうちの前記確定表示が行われる領域に対しての遊技者による特定の(支援)行為があつたことを契機に、前記確定表示を行う旨決定可能な謝意的決定処理とを実行可能であり、それら決定処理の少なくとも一方にて前記確定表示を行う旨決定されたことに基づいて前記確定表示を行う完告内外制御手段、及び前記役抽選手段により前記当選役のうちの特別役が当選された状況にあるにもかかわらず前記完告内外制御手段による前記内部決定処理が実行されないようにすることによって、前記内部決定処理と前記謝意的決定処理とのうちの前記謝意的決定処理によってのみ前記確定表示を行う旨決定可能とされる期間を創出する支援優遇制御手段を有しており、前記完告内外制御手段は、前記確定表示が行われる領域に対しての遊技者による特定の(支援)行為が行われる頻度を算出する頻度算出手段を有し、該頻度算出手段により算出される前記特定の(支援)行為の頻度の高低に基づいて、前記謝意的決定処理の実行にかかる制御態様を変化させることを要旨とする。